

共同連 マラソントーク水俣








障害者のみならず一般就労から排除されている人たちに福祉的な訓練の場ではない、第3の就労の道として「社会的事業所」が必要であると訴えてきた共同連の全国大会が熊本で開催されます。この大会は熊本の人々に、広く共同連を知ってもらうとともに、全国の仲間が改めて共同連の原点「共に働く」をもう一度問い直す大会とし、社会的事業所づくりを発展させたいと考えています。熊本、九州から1人でも多くの人に参加されるよう呼びかけてます。

と き : 2014年
7月26日(土)
13時~16時50分

ところ : おれんじ館
熊本県水俣市月ノ浦195-2
電話 : 0966-62-2111
マラソントーク
資料代 : 500円

内 容 (予定)

-  「障害者が生きやすい社会とは(仮)」
東 俊裕 (弁護士)
-  「ともに働き、ともに生きる 社会的事業所とは(仮)」
斎藤 縣三 (NPO 法人共同連事務局長)
-  講師パネルディスカッション
コーディネーター : 花田昌宜 (熊本学園大学教授)
-  質疑応答
-  ※交流会 (参加費 3,000円)

主 催 : 特定非営利法人共同連 第31回共同連全国大会熊本大会実行委員会
後 援 : 水俣市 水俣市教育委員会

講師紹介



東 俊裕さん

弁護士。障害者の自立と人権を障害者自身が支援、擁護するための自立生活センター「ヒューマンネットワーク・熊本」の設立に携わった。障害者権利条約の関係で国連でも活躍。熊本学園大学教授。内閣府の障がい者制度改革推進本部の室長を平成26年3月まで務める。



斎藤 縣三さん

1971年わっぱの会創立。1984年共同連結成に参画。現在、NPO法人わっぱの会代表、NPO法人共同連事務局長。
共に働き共にくらす場づくりを始めて42年がたつが、今ようやく時代が共生・共働を求めるようになってきた。
共同連結成満30年を迎える今、共同連も全国に広がりつつあり、各地にブロック結成が進んでいる。

お問い合わせ

エコネットみなまた
TEL/FAX:0966-63-6005

※裏面にて参加申込み用 FAX 送信票を添付しております。
申込みにつきましてはそちらをご利用ください

共同連マラソントーク水俣参加申込書

貴法人名・事業所名（ 様 ）

※マラソントーク（500円）

参加する

ご来場予定者人数（ 名 ）

参加できない

※交流会（3,000円）

参加する

ご来場予定者人数（ 名 ）

参加できない

※お手数をおかけしますが、不参加の場合も法人名もしくは事業所名および口欄にチェックをご記入のうえ、**2014年7月15日**までにご返信下さい。ご協力をよろしくお願いいたします

FAX 0966-63-6005

エコネットみなまた
担当：永野



共同連(きょうどうれん)

1984年、大阪で結成以来、福祉施設における職員と障害者の関係にみられるような指導する・される、訓練する・される、支援する・されるといった関係を否定し、誰もがそれぞれの力を出し合って助け合って働くことをモットーとしてきました。

現在、「障害者が働きやすい」というこれまでのスタンスからさらに前進し、福祉の範疇を超えた「誰もが働きやすい」社会、すなわちあるべき社会の姿を目指すための大きな柱として『社会的事業所』を提唱し、『社会的事業所制度』をつくらうと活動しています。